

3次元チューリングパターン

オーガナイザー：畑 和也

講師：太田隆夫（京大・理）

講師の太田隆夫先生は、生物にも関係の深い非平衡系・非線形系や界面力学など、様々な方面で理論物理学の研究をされています。

今回の講義では、3次元反応拡散系において生じる特異なパターン（チューリング構造）についてを、理論物理学者としての観点からお話しいただける予定です。生物の現象を理論物理として捉えたときにどう見え、何がわかり、そして何がまだわからないのか。おそらくは非線形微分方程式である反応拡散方程式の解の振る舞いについてのお話を中心に中心になるかと思いますが、きっと奥の深くそして興味深い内容をお話しいただけることと思います。

ちなみに、太田先生には題名の通り「3次元」についてのお話を中心にしていただくことになっていますが、別に予定されている松下貢先生の講義は、この話のいわば「2次元」版の内容である、バクテリアのコロニー形成のお話をしていただける予定です。よろしければそちらも是非ご参加ください。